

B型肝炎ウイルス検査の結果について

結 果	内 容
陽性	<p>B型肝炎ウイルスに感染している可能性が極めて高いことを示しています。今後のご自身の健康管理のため、肝疾患専門医療機関を受診し、必要な検査・治療を受けられることをお勧めします。</p> <p>医療機関への紹介をご希望の場合は、保健所の医師が紹介状を作成し、お渡しします。また、愛知県による初回の精密検査や定期検査の費用助成、医療費の助成が受けられる場合があります。</p> <p>医療機関への紹介や医療費助成等の説明についてご希望の方は、保健所保健医療企画課（0532-39-9104、平日 9 時 00 分～16 時 00 分）にご連絡いただき、来所日時を調整の上、指定された日時にお越しください。</p>
陰性	<p>B型肝炎ウイルスに感染している可能性は低いことを示しています。ただし、まれに感染していても陰性になる場合がありますので、今後自覚症状が出たり、肝機能検査が異常値を示したりした場合は、肝疾患専門医療機関を受診することをお勧めします。</p> <p>また、今後のために今回の検査日と検査結果を記録しておきましょう。</p>

< B型肝炎の抗原検査について >

あなたが受けた検査は HBs 抗原検査です。この検査は、B型肝炎ウイルスを構成するタンパクのひとつである HBs 抗原タンパクの有無を調べるものです。

< B型肝炎を他人に感染させないために >

B型肝炎ウイルスは、主に感染している人の血液、精液に含まれています。

しかし、B型肝炎ウイルスは、くしゃみ、せき、抱擁、食器の共用など、日常生活では感染しないので神経質になる必要はありません。感染を予防するためには以下の点に注意してください。

- 献血をしない。臓器・組織を提供しない。精液を提供しない。
- 血液や分泌物がついたものは、むきだしにならないようにしっかりくるんで棄てるか、流水でよく洗い流す。
- 外傷、皮膚炎、鼻血などは、できるだけ自分で手当てをし、また手当てを受ける場合は、手当てをする人に血液や分泌物がつかないように注意する。
- カミソリ、歯ブラシなどの日用品は個人専用とし、他人に貸さないように、また借りないようにする。
- 乳幼児に、口うつしで食べ物を与えないようにする。
- トイレを使用した後は流水で手を洗う。
- 性行為にはコンドームを使用する。
- 配偶者や性的パートナー、身近な家族に肝炎ウイルス検査と B型肝炎ワクチン接種を勧める。

< B型肝炎ウイルスに感染すると >

B型肝炎ウイルスの持続感染者の約 9 割の人は無症状なのですが、残りの約 1 割の人に B型慢性肝炎がみられます。B型慢性肝炎の人の一部は、肝硬変や肝がんへと進行することがあるので注意が必要です。検査結果が陽性の方は必ず肝疾患専門医療機関を受診して必要な治療を受けて下さい。